

# 公益社団法人堺観光コンベンション協会事業補助(新規・拡充)

令和2年度予算要求額 448,853千円

## ◆ 重点取組の方向性

百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録をはじめとする来訪者増加の好機を活用したプロモーションを展開し、地域全体でのおもてなし機運の醸成と観光客の満足度向上をもって持続的な観光活性化につなげる。

また、ターゲットに合わせ、魅力ある観光資源やモデルコース等の提案・情報発信を行うことで、来訪者の増加・リピーターの獲得に繋げ、平成32年度にはビジター1,600万人を達成する。堺まつりは市外からの誘客を強化できるよう見直す。

成果指標 (KPI)	最新値	目標値
堺市観光ビジター数	1047.9万人 (2018年度)	1,600万人 (2020年度)

## ◆ 主な新規・拡充取組

### ●堺駅観光案内所改修及びおもてなし設備の充実 30,068千円

百舌鳥古市古墳群の世界文化遺産登録を機に観光客が増加しており、特に関空からの玄関口となる堺駅観光案内所が老朽化、また場所が分かりにくいなどの課題を抱えているため、観光客に訪れてもらいやすい観光案内所となるよう、改修を行う。併せて、堺市が「茶の湯」の街と広く認知させるため、観光案内所に抹茶の香りを空間放香し、来場する観光客の記憶に残る演出を行う。

### ●観光パンフレットの改訂 5,000千円

現在の観光ガイドブックとなって数年が経過し、その間に百舌鳥古墳群の世界文化遺産登録など情勢が変わっていることから、近年のニーズを反映させて、古墳群も含む広域の地図を盛り込むなどの改訂を行い、来訪者の満足度の向上や市内周遊の促進を一層強化する。

### ●大仙公園レストハウス改修関連 39,000千円

(新VRコンテンツ設計・制作) (仮設観光案内所設置) (レストハウス内観光案内所備品購入) 等